

2005/09/16

1 絶対王制

- 1) 国民国家の形成 一国単位
- 2) 一元的権力の形成 封建体制の打破
- 3) 対外的権威の発揮 外交・戦争の時代
- 4) 身分制度の明確化

2 バロックの都市計画の目的

- 1) 帝王の権威の象徴 「朕は国家なり」ルイ14世
- 2) 対外的権威の発揚 自国の優越性
- 3) 都市美の競争

3 バロック都市計画の構造

- 1) 幾何学的直線——壮大・壮麗 ロンドンのレンの計画との対比
- 2) 王宮(権力)中心
- 3) 城壁
- 4) 庭園と緑 池

4 ヴェルサイユの都市計画

- 1) パリからの脱出 都市問題の発生と未解決
- 2) 庭園と市街地 王宮中心 宇宙の中心
- 3) プチトリアノン
- 4) 市民・住民の不在

5 パリの都市計画

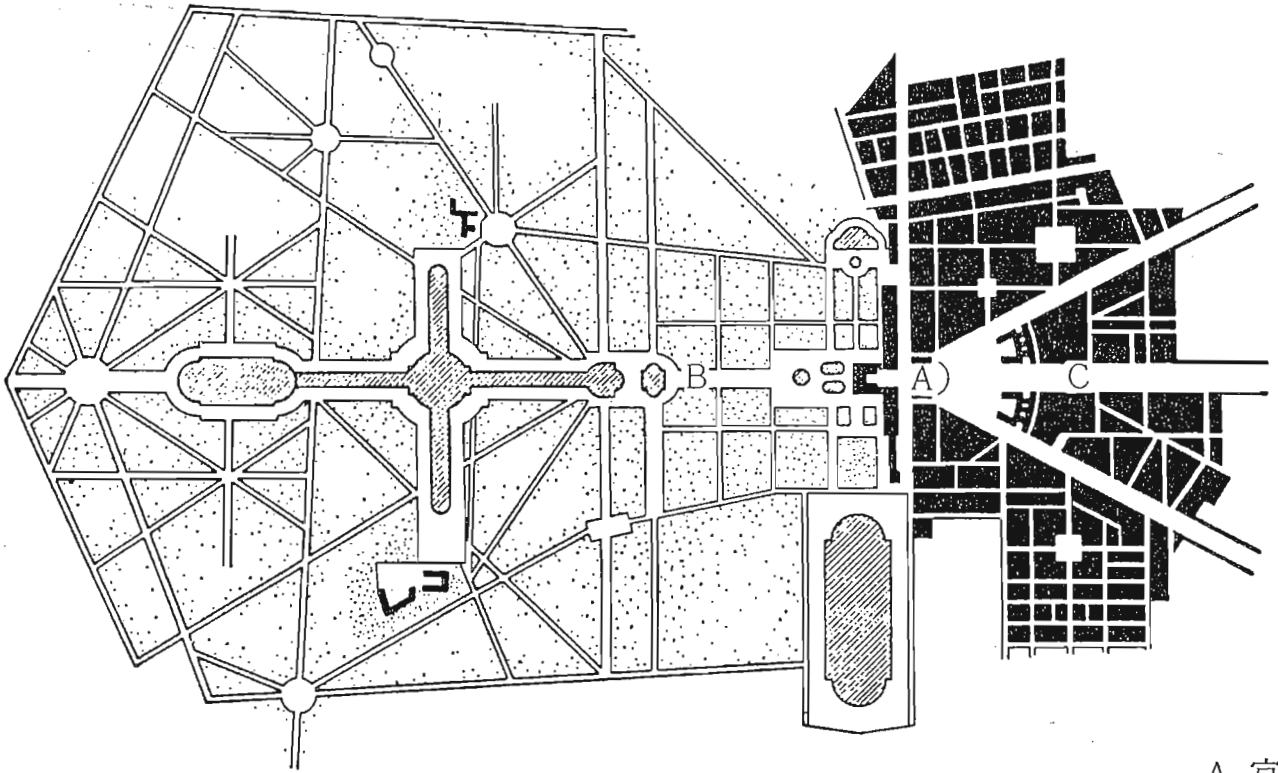
- 1) 城壁の拡張と軸線 シャンゼリゼー
- 2) ナポレオンⅢとオスマン 広場と直線道路
- 3) 凱旋門 無名戦士の墓
- 4) 街路樹、歩道
- 5) アイストップ、道路沿いの建築

6 その他の都市

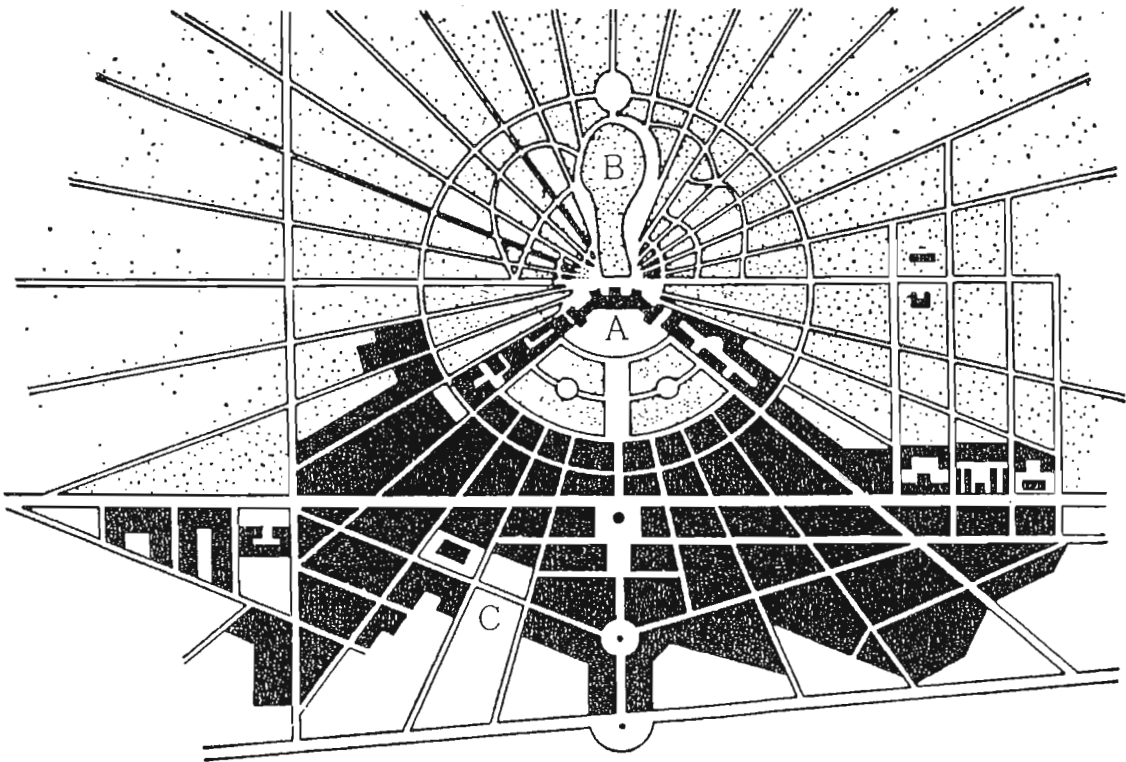
- 1) ロンドンノ場合 クリストファー・レンの計画
- 2) カールスルーエ——カール・ヴィルヘルム辺境伯 マンハイム
- 3) 日本の中央官庁街計画 エンデ、ベックマン

7 民主国家のバロック都市計画(アメリカ合衆国)

- 1) ワシントンDC 特別地域
- 2) 巨大モール 大統領公邸 国会議事堂
- 3) 王 ⇒ 市民(大統領郎、国会)
- 4) 記念碑・記念碑 ワシントン記念塔、リンカーン記念堂、ベトナム戦メモリアル



- A 宮殿
- B 庭園
- C 街



バロックの都市計画. 上：ヴェルサイユ, 下：カールスルーエ  
 (Gallion and Eisner, *The Urban Pattern*, New Jersey, 1966 より)

実線はオースマンの改造による道路。破線はその前後につくられた道路。いくつかの接続点を結んで形成されるネットワークとなっている。特にセーヌに沿ったルーヴルを中心に西のエトワール広場、東のナシオン広場が目立つ。また、シテ島を貫く南北の軸も注目される。この北端に東駅が位置している。

- 1 ルーヴルとチュイルリー
- 2 エトワール広場
- 3 ナシオン広場
- 4 サン・ラザール駅
- 5 北駅
- 6 東駅
- 7 リヨン駅
- 8 オーステルリッツ駅
- 9 モンパルナス駅
- 10 プローニュの森
- 11 ビュット・シヨールモン公園
- 12 ヴァンセンヌの森
- 13 モンスリ公園
- A リュ・ド・リヴォリ
- B プールヴァール・ストラスブール
- C プールヴァール・サン・ミッシェル
- D プールヴァール・サン・ジェルマン
- E プールヴァール・オースマン
- F リュ・ラファイエット
- G アヴェニュー・ド・ランペラトリス

